

機械器具 84 医療用エックス線装置用蛍光板
一般医療機器 光輝性蛍光板 (JMDN コード: 70038000)

ディゴラオプティメ イメージングプレート

【警告】

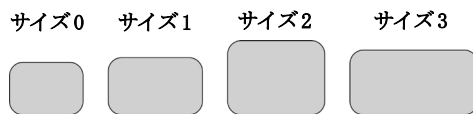
- 感染予防のため、保護バッグ(プロテクティブバッグ)とイメージングプレートカバー(ハイトカバー)は必ず患者ごとに新しいものと交換すること。

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

イメージングプレートには、サイズ 0、1、2、3 の 4 種類がある。

(外観図)



2. 寸法

サイズ 0 : 22×31mm

サイズ 1 : 24×40mm

サイズ 2 : 31×41mm

サイズ 3 : 27×54mm

【使用目的又は効果】

X 線撮影により、イメージングプレートの撮影側表面に潜在像を描く。

【使用方法等】*

1. 使用環境条件 *

- (1) 温度 : +10℃～+33℃
- (2) 湿度 : 30%～90% (結露なきこと)
- (3) 気圧 : 70 kPa～106 kPa

2. 使用方法

- (1) イメージングプレートをイメージングプレートカバーの長い側にのせる。このときイメージングプレートの青い(活性)面がイメージングプレートカバーと向き合うようにし、イメージングプレートのマーカーがイメージングプレートカバーの外側へ向くように置くこと。
- (2) イメージングプレートカバーの短い側をイメージングプレートの上に折って重ねる。
- (3) イメージングプレートをイメージングプレートカバーごと保護バッグに入れる。このときイメージングプレートの黒い面(裏)を保護バッグのテープ側(黒)に面向けること。
- (4) 粘着テープの剥離紙を外す。保護バッグの折り返し部分を粘着テープに向けて折り曲げる。折り返し部分を折り曲げる際は、保護バッグに書かれた線を目安にする。しわにならないよう、中央から両端に向けてならしながら折り返し部分を接着する。
- (5) 通法に従い X 線撮影する。
- (6) 保護バッグを開封し、イメージングプレートカバーとイメージングプレートを取り出す。
- (7) イメージングプレートをスキャナーに入れ、読み取りを行う。

【使用上の注意】*

重要な基本的注意 *

- イメージングプレートにイメージングプレートカバーをかぶせる時、向きを間違えると撮影の失敗につながる。
- イメージングプレートカバーとイメージングプレートを保護バッグから引き出す時は、絶対にイメージングプレートカバーは開けないこと。
- イメージングプレートを挿入する時、斜めになったり、傾いたりしないように注意すること。
- イメージングプレートを挿入する時、プレートキャリアに密着していることを確認すること。
- イメージングプレートは強く曲げないこと。また傷をつけたり、爪ではさんだりしないこと。また、直射日光、紫外線、熱及び湿気にさらさないこと。

【保管方法及び有効期間等】**

1. 保管方法 *

- (1) 温度 : -10℃～+33℃
- (2) 湿度 : 0%～90% (結露、氷結なきこと)
- (3) 気圧 : 50 kPa～108 kPa
- (4) 直射日光に長時間さらされないこと
- (5) イメージングプレートは、保管ボックスで保管すること。保管ボックスに入れておくと、イメージングプレートを塵埃から保護することができる。

2. 耐用期間 **

クリーニングを行うことを前提として、キズ、剥がれ、折れ、変形、汚れ、変色や感度低下等により、診断画像に支障を生じるまでとし、この場合は、新品と交換する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者 : 株式会社 モリタ製作所

京都府京都市伏見区東浜南町 6 8 0 番地

0 7 5 - 6 1 1 - 2 1 4 1

専用フリーダイヤル : 0 1 2 0 - 8 0 2 0 3 6

受付対応時間 9:00-12:00、13:00-17:00

(土・日・祝日を除く、弊社営業日)

e-mail : customer@jmorita-mfg.co.jp

外国製造業者 : PaloDEX Group Oy

(パロデックス グループ社)

フィンランド